

地域活性化伝道師プロフィール

分野	地域産業・イノベーション・農商工連携	○	農・林・水産業	○	
	地域医療、福祉・介護、教育	○	観光・交流	○	
	地域コミュニティ・集落再生	◎	環境	○	
	地域交通・情報通信	○	まちづくり	◎	
ふりがな		よしとみ しんさく			
氏名		吉富 慎作			
所属	名称	特定非営利活動法人 土佐山アカデミー			
	役職	事務局長／水の人／アイデアを作る百姓			
連絡	住所	〒781-3221			
	((職場))	高知県高知市土佐山桑尾 1856-1			
	連絡先	e-mail	shinsaku.yoshitomi[アットマーク]tosayama.org		
		TEL 088-895-2033	FAX 088-895-2032		
連絡方法	E-Mailでお願いします				
略歴	<p>■略歴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1999年 デザイン事務所・Web制作会社 Webデザイナー／ディレクター／取締役等 ・2008年 外資系広告代理店「BBDO J WEST」 プランナー／ディレクターとして企業ブランディング・Webキャンペーン・商品開発・TVCM・ポスター制作等に関わる。 ・2013年 特定非営利活動法人土佐山アカデミー 事務局長 ・2016年～2018年 株式会社スノーピークビジネスソリューションズ ファシリテーター <p>■その他</p> <p>高知県観光特使／高知県地域移住サポーター／高知家移住促進プロジェクト [KIP]理事／高知県社会教育委員／高知県市町村図書館等振興協議会委員／高知県事業審査アドバイザー／高知県観光プロモーションクリエイティブアドバイザー／高知県ボランティア・NPOセンター運営委員会委員／高知市鏡川清流保全審議会委員／高知市地域福祉計画推進協議会委員／JA土佐山青壮年部部員／土佐山消防団団員／高知市青少協委員／LEGO® SERIOUS PLAY®メソッドと教材活用トレーニング修了認定ファシリテーター／国立高知工業高等専門学校学外非常勤講師／しまんと新聞ばっぐインストラクター</p>				
著作・論文等	-				
取組概要	<p>■特定非営利活動法人土佐山アカデミーの取組み</p> <p>土佐山アカデミーは「次の100年のために、新たな出会いやアイデアを生み出す学びの場づくり」というミッションを掲げ、5つの事業ドメインを展開し、年間を通して</p>				

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールを送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	<p>開催している短期・長期ワークショップや研修には事業開始から延べ18,500人以上が受講しています。</p> <p>【TOSAYAMA ACADEMY(循環型の生活を地域の方から学ぶワークショップ群)】</p> <p>は、日帰りから3ヶ月滞在型プログラムまで、地域の課題を資源と捉え、それに基づいた年間12本以上のワークショップを展開。</p> <p>【土佐山ワークステイ(中長期滞在支援サービス)】</p> <p>都会の方に「家を貸し、車を貸し、コネを提供する」土佐山に滞在し、土佐山のための仕事をする方へのプログラム。</p> <p>【EDGECAMP(中山間地域特化型起業家養成プログラム)】</p> <p>「雇用がないだけで、仕事はある」。地域での仕事の作り方を6ヶ月間かけて仲間と共に学んでいくものであり、日本財団より補助を得て実施している。</p> <p>【TOSAYAMA Creative Camp(企業・団体研修)】</p> <p>平成27年から実施。地域の課題を研修教材へと編集し、地域おこし協力隊の研修のみならず、高知県庁、大手企業本社等からの人材育成研修を行っている。</p> <p>【コンサルティング サービス】</p> <p>企業の事業企画、他地域の地域づくり、交流人口増加のためのコンサルティングや行政の委託事業受注等。</p> <p>■受賞歴</p> <p>2014年 環境省 グッドライフアワード 環境と学び特別賞</p> <p>2016年 農林水産省 オーライニッポン大賞受賞</p> <p>2018年 あしたの日本を創る協会 あしたのまちづくり・くらしづくり活動賞 振興奨励賞</p>
メッセージ	<p>【田舎、面白いか、否か】</p> <p>人口約1,000人のむら、土佐山地域(現在は高知市に編入)をフィールドに、「次の100年のために」をキーワードに学びの場を展開しています。</p> <p>地域の課題を資源と捉え、その課題を学びのコンテンツに編集し、外部人材を呼び込むスキームを活かした地域づくりを目指しています。</p> <p>「なにもない」地域であればこそ課題があり、課題を資源と捉えられれば、その地域は豊富な資源を元に、交流人口が増え、いずれは定住へ。高知の民間の移住促進団体を連携させた「高知家移住促進プロジェクト」の取組みも合わせ、そんな良い循環の先に、持続可能な地域づくりが見えてくると考えています。</p> <p>自分の体験からしか話せませんが、ご興味あれば、ぜひお声がけください。</p>
関連ホームページ	-
活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。